



少女は卒業しない

あなたは高校を卒業してからどれくらいになるだろうか。1年、2年、3年。それ以上になる人も多くいるだろう。かつては当たり前にあった学び舎はいつしか過去のものとなり、今ではすっかり遠い記憶のかたへ行ってしまったと感じる人も多いはずだ。今回は、そんな高校という場所を舞台にした小説、『少女は卒業しない』を紹介しようと思う。

小説の舞台は、翌年度から隣町の高校と合併し、校舎が取り壊されることになっていた地方の高校。ここで校舎の取り壊しが始まる前日に、高校最後の卒業式が催される。この小説では、そんな卒業式当日の出来事や過去の思い出が、7人の少女の視点から描かれている。その話の中心となるのは、ずっと好きだったけれど、もう会えなくなってしまう異性の存在である。好きだった先生、好きだった先輩、好きだった友達……。こうした人ともうすぐ別れるという現実が、その人との思い出の甘酸っぱさや、抱いている気持ちの切なさを一層引き立てている。

少女たちの心情の詳細な描写によって、その切なさはさらにかき立てられる。彼女らの純粋な心をそのまま投影したような混じり気のない語り口は、この小説の中で最大の魅力である。だからこそ、好きな人を想う気持ちを描いた場面では、読んでいる方もつい胸がキュンとしてしまう。そして彼女らの心情のさらに深い部分が知りたくなり、ページをめくる手が止まらなくなってしまうのだ。

甘酸っぱくて切ない、少女たちの7つの物語。そこには青春と呼ぶにふさわしい世界が広がっている。高校卒業から月日が経った今だからこそ、ぜひこの本を手にとってみてほしい。好きな人との別れに心が揺れる少女たちに感情移入し、もう通うことのできない高校という空間に一瞬だけ戻れたような、そんな感覚を味わえるだろう。（金魚）

——少女たちの恋と別れの物語 青春のすべてが詰まった珠玉の一冊



『少女は卒業しない』
著者：朝井リョウ
出版年：2012年
出版社：集英社
定価：1,300円（税抜）



フライパンで作る

キッシュ

..... 材料

（直径26cmのフライパン）

冷凍パイシート	2枚
（解凍したもの）	
ほうれん草	半束
ベーコン	40g
卵	2個
* 生クリーム	100mL
顆粒コンソメ	少々
ピザ用チーズ	30g

..... 作り方

- 1 パイシートが26cm四方になるように切って組み合わせる。
- 2 パイシートをフライパンの上に広げ、フォークなどでまんべんなく穴を開ける。はみ出した部分は折り返す。弱火で少し色が変わるまで加熱する。
- 3 ほうれん草、ベーコンを食べやすい大きさに切り、パイシートの上に乘せる。
- 4 *の材料を混ぜてフライパンへ流し入れ、上からチーズをかける。
- 5 ふたをして弱火で加熱する。卵が固まれば完成。



中身の具はお好みで
変えてみてください！

はみだし
すてーじ

この季節、いろいろ寒いね……
⇒こたつをください。

（農・2 ホリリン・モンロー）
（切実；編）